

「魅力ある授業づくり」に 参加し、挑戦しよう!!!

学長補佐
大学教育研究センター長
坪井 和男

中部大学では、学生の皆さんに魅力ある大学づくりに向けた新たな大学教育改革に挑戦していますが、その一環として本年度からの重点目標の一つに「魅力ある授業づくり」への取り組みを掲げました。

この新たに掲げた「魅力ある授業づくり」への取り組みは、Webを利用し、授業期間中に随時実施可能とした「授業改善アンケート」、学期末に実施する「学生による授業評価」と「教員による授業自己評価」の3本柱からなっていますので、学生の皆さん一人ひとりも自ら魅力ある授業づくりに参加し、挑戦してください!!!

「授業改善アンケート」の概要

このシステムは、授業期間中に授業担当教員とその科目を履修した学生の皆さんが授

回答選択肢	回答数	回答率(全回答に対する割合%)	あなたの回答
1.とても良い	60	49.6%	
2.良い	24	19.8%	
3.ふつう	12	10.0%	
4.悪い	12	10.0%	
5.とても悪い	12	10.0%	
6.回答不能	1	0.8%	

「授業改善アンケート」集計結果の表示例

業改善に向けたアンケートを随時対話形式自由記述も含むで行えるようにしたもので、その設問項目はこのシステムの利用を希望する教員が自由に設定できるようにしたものです。このアンケートの集計結果および自由記述のまとめ、教員から皆さんのコメントは、

当該授業の担当教員と受講者のみが閲覧できるようにしており、授業改善のための有効なコミュニケーションになることを願っています。

「学生による授業評価」の概要

学期末14週目頃から3週間程度)に実施するもので、授業の実質化の程度(理解度、達成度、満足度など)を皆さんに評価してもらい、引き続き学期の授業改善に役立てるために実施するものです。基本的な8つの設問項目とこの学生さん自身への問いかけからなっていますが、設問回答欄に加えて自由記述欄も設けてあります。

これは、教員自身が授業の実質化の程度を自己評価し、引き続き学期の授業改善に役立てるために実施するものです。前述の学生の皆さんに対する教員からのコメントはこの自己評価の結果も踏まえて記述することになります。

「魅力ある授業」を一緒につくろう!!!

Webを利用するこの新たな総合的な授業改善システムの運用は全教職員の理解と協力が必要であることは言うまでもありません。しかし学生の皆さん一人ひとりが、自ら魅力ある授業づくりに参加し、

先輩からのメッセージ

学部在学中に授業評価に積極的に参加し、
大学院在学中には授業評価の運営に協力してくれた先輩たちです。
今回、本学で新たにWebを利用した『授業改善アンケート』と
『学生による授業評価』を実施するにあたって、この春、
大学院の修了前に後輩の皆さんにメッセージをいただきました。

挑戦していただくことが何よりも大切なこととなります。
山下学長は、中部大学を、元
気な若者を育てる大学」、「学
生の皆さんが誇れる大学」、そ
して、「地域に頼られる大学」
にしたいと訴えています。この
熱い想いをぜひとも皆さん一
人ひとりにも共有していただ
き、「魅力あふれる中部大学」
にしようではありませんか!!

自分の回答と全体の平均などが
比較できます！

今回、試作中の画面を見て、
自分の回答の結果と一緒に見る
ことができ、回答している時には
気付かなかつたことやみんなと
自分の意見の違いも感じるこ
とができると思いました。集計結
果もグラフ化されていたり、結果
に対する先生からのコメントも
あるので担当の先生がとても身
近に感じられます。皆さんも授
業や先生に対して興味を持って
取り組んでほしいですね。



伊藤 千恵さん

自由記述欄は、先生に面と向
かって言いたいことも伝える
ことができます。私達人ひとり
の違う意見に対して先生が応
えてくれたり、先生の考え方を
聞くことができるのは勉強して
いくうえでもとても参考にな
ると思います。学生と先生が時
には意見を交わしながら、「魅力あ
る授業」にしていく、そんな気持
ちを持って後輩の皆さんも積極
的に参加してほしいですね。

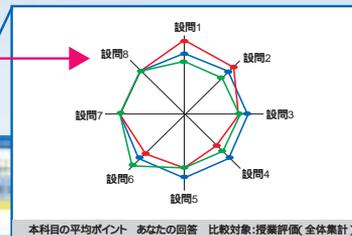


堀 慎一朗さん

自由記述欄に、「板書のスト
ドが速いので改善してほしい」と
書いたら先生がノートを取る
時間を長くしてくれてうれし
かったことがあります。授業評
価の実施に協力していた時には
回答しなかったり、自由記述を
書かない学生が多かったこと
とても残念でした。「授業は学
生のもの」という意識を持って意
見を伝え、このシステムを有効に
活用してください。



吉兼 真人さん



担当教員がまとめた学生の
自由記述と評価結果に対する
教員のコメントが公開されます！

「授業評価」集計結果の表示例